講演会「セルロースナノファイバーの複合化技術」

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、ご来場者の皆様および関係者の健康・安全面を第一に考慮し、慎重な議論を重ねた結果、講演会「セルロースナノファイバーの複合化技術」を、延期させていただくことを決定いたしました。

ご予定いただいていた皆様に、ご迷惑をお掛けいたしますことをお詫び申し上げます。 延期開催時期につきましては、決定後、学会HPならびに学会誌等に会告掲載いたします。 事情ご賢察の上、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。(2020年2月27日)

自動車やスマートフォンなどの業界をはじめ、従来の素材に代わりとして注目を集めているのが、自然由来の新しい素材、セルロースナノファイバー(CNF)です。その魅力は環境負荷が小さいことやそれ以外の多様な性質にあり、CNFならではの優れた性質を生かした開発が進んでいます。

現在では、その生産方法や用途開発などが進み、実際に素材としての利用が見込まれている分野も出てきました。よく知られている分野では自動車の内外装品、タイヤ、有機ELや太陽電池の基板などです。近年、製造業では新興国の追い上げから日本の各企業ともにこれまでにない高い付加価値を探求し続けています。その意味でも素材として数多くの長所を持つCNFへの期待は大きく膨らんでいます。

本セミナーでは、この分野の第一人者に現在の取り組みについて直接お話をうかがえる機会を設けさせて戴きました。是非この機会を活用して戴きたく、多数の皆様のご来場をお待ちしております。

【期 日】2020年3月5日(木)10:00~16:50

【会 場】大阪科学技術センタービル(大阪市西区靭本町 1-8-4)http://www.ostec.or.jp/ostec-room/

【内 容】予定

(1)「セルロースナノファイバーのいろいろな作り方とその実用化に向けて」(10:00~10:50)

福井大学 繊維・マテリアル研究センター 教授 山下 義裕

(2)「CNFと自動車-展望と課題-」(11:00~11:50)

金沢工業大学 大学院工学研究科 高信頼ものづくり専攻 教授 影山 裕史

(3)「CNFの繊維強化材料としての可能性について」(13:00~13:50)

旭化成(株)パフォーマンスプロダクツ事業本部 技術研究所 リードエキスパート 小野 博文

(4)「染色加工技術を用いたセルロースナノファイバー新規色材の開発」(14:00~14:50)

京都市産業技術研究所 色染化学チーム チームリーダー 上坂 貴宏

(5)「強度だけではないナノセルロースの利活用」(15:00~15:50)

産業技術総合研究所 中国センター 機能化学研究部門

セルロース材料グループ グループ長 遠藤 貴士

(6)「天然ナノ多糖の有機分子触媒・バイオマテリアル応用」(16:00~16:50)

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 教授 北岡 卓也

【定 員】40名(定員になり次第締め切らせて頂きます) 【協賛】大阪染色協会

【参加費】会員 15,000 円, 協賛団体会員 15,000 円, 非会員 25,000 円,

学生会員 1,000 円, 学生非会員 3,000 円(税別)

【申 込】①氏名、②所属、③連絡先(所在地、電話番号、E-mail アドレス)、④会員種別を記入の上、 FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。

WEBより (https://tmsj-orjp.sslwww.jp/lecture/) 参加申込みが可能です。

【申込先】日本繊維機械学会 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センタービル 6F TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

FAX: 0 6 - 6 4 4 3 - 4 6 9 4 / E-mail: info@tmsj.or.jp

2020年3月5日(木)開催 講演会「セルロースナノファイバーの複合化技術」

フリガナ 氏 名:	:
勤務先	:
所属部割	果名:
繊維分里	野の就業年数年
所在地:	<u>: 〒</u>
連絡先	TEL:
	E-mail:
会員種別	4II •
連絡事項	頁 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	今後、本学会からの開催行事案内メール配信を
	<u> 希望する ・ 希望しない</u>
	希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい
D: 1	